

## 第3回

# はぐくみ未来CAFE+plus

不登校支援の輪を広げる「好き」のチカラ  
～地域で共に支え合うために～

2026年10月3日 (SAT) 14:00-16:00(受付13:30-)  
@はぐくみセンター8階

### 第1部

#### トークセッション

<テーマ> 『好き』がつなぐ子どもの未来～地域で支える不登校～  
<登壇者>

鈴木 英太氏 (京都教育大学総合教育臨床センター講師)

島田 佑子氏 (不登校当事者の保護者)

長谷川 慶泰氏 (奈良市立ならやま小学校教頭)

池永 啓子氏 (ならやま中学校区地域教育協議会地域コーディネーター)

### 第2部

#### グループワークショップ

<テーマ> 「好き」から広がる・つながる！

地域でつくる安心の居場所アイデア会議

用意された架空事例を使って、子どもや保護者の「好きなもの」を通して様々な立場の方同士でグループになって支援について考えます。

市内で実際に子どもの居場所づくりや支援を行っている方がグループワークに参加します。今後お子さんを支えてくれるかもしれない、「地域とのつながり」を新しく作ることができる貴重な機会です。ぜひご参加ください。

申込はこちら



<https://forms.gle/fSXYjpsx8t3k5xPC6>



主催

奈良市教育センター 教育支援課

TEL:0742-36-0401

Mail : kyouiku-shien@city.nara.lg.jp



# 登壇者プロフィール



鈴木 英太氏（京都教育大学総合教育臨床センター講師）

中学校教員として通級指導教室での実践経験も持つ臨床発達心理士。大学では特別支援教育や臨床発達心理学を専門として研究を進めています。不登校支援においては、子どもの身体的・心理的状态の変化を捉えた早期対応や、学校・地域・関係機関が連携した持続可能な学習・生活支援の実践に精力的に取り組んでいます。



島田 佑子氏（不登校当事者の保護者）

長男、次男の不登校に直面し暗中模索の日々でしたが、その後地域の居場所や活動をきっかけに子どもたちも自分も笑顔を取り戻すことができました。今は主任児童委員として居場所やネットワークに関わっています。



長谷川 慶泰氏（奈良市立ならやま小学校教頭）

学校で子どもたちの成長を支える教頭先生。教育現場における福祉的アプローチや地域協働の重要性に着目し、一人ひとりの状況に合わせた学校での支援策を模索・実践しています。学校内にとどまらず、地域や専門機関と手を取り合いながら、子どもたちが安心して学べる環境づくりに尽力しています。



池永 啓子氏  
（ならやま中学校区地域教育協議会地域コーディネーター）

ならやま中学校区で子どもたちの地域の居場所ネットワークを作りました。地域全体で子どもを支える大切さを掲げ、不登校の子どもたちが安心して過ごせる多様な居場所づくりを、地域と学校、保護者が連携しながら取り組んでいます。

